

日本地理学会 学会行事報告の執筆要領 (2022年1月)

1. 学会行事報告（学術大会シンポジウム、同巡検報告を除く。学術大会シンポジウム、同巡検報告についてはそれぞれ別の執筆要領がある）は、標準的なパソコン環境下において、行事のオーガナイザー等が原稿の基本的な組版を行う。標準文書フォーマットで書かれた Microsoft WORD 形式のテンプレート（ひな型）からダウンロードして、テンプレート上で文字などの入力を行うか、他のワープロやテキスト・エディタなどで作成した文書や画像をコピー&ペーストすることにより原稿を作成できる。
2. 書式は、行事のタイトルのみ 1 段組、以下は 2 段組とする。なお、テンプレートは以下の書式となっている。
 - タイトル：MS ゴシック 14 ポイント，中央揃え
 - 趣旨説明などのカテゴリー：MS ゴシック 10 ポイント，中央揃え
 - 個別の発表等のタイトル：MS ゴシック 9 ポイント，左揃え
 - 氏名・所属：MS ゴシック 9 ポイント，右揃え
 - 本文：MS 明朝 9 ポイント，両端揃え
3. テンプレートでは、趣旨説明、研究発表、コメント、所見と区分しているが、個々の行事の内容に応じて、カテゴリーを削除・変更できる。
4. テンプレート以外の本記事に関する執筆要領については、E-journal GEO (EJG) の執筆要領に準ずる。
5. ページ数は、発表件数の多寡にかかわらず 4 ページまでとする。
（記事種別（行事名称）、タイトル、空白部分を除いた分量の目安は、全体で全角 6,500 字から 7,000 字程度。校正時に 4 ページを超えている場合には分量の削減にご協力いただきます）
6. 本報告の内容と分量については、行事のオーガナイザーが責任をもち、各発表者等に原稿を依頼する場合、オーガナイザー自身で依頼するものとする。